

■出血性胃・十二指腸潰瘍に対する内視鏡的治療(止血術)の施行率【年間】

—(ハイフン)表記は、2024/06/25時点でデータ未提出の病院です。

	参加病院全症例	帯広中央病院	釧路孝仁会記念病院	西岡病院	中嶋病院	志村大宮病院	総合守谷第一病院	ひたちなか総合病院	白岡中央総合病院	津田沼中央総合病院	平和台病院	佐々総合病院	同愛記念病院	練馬総合病院	平成立石病院	南町田病院	汐田総合病院	海老名総合病院	金沢文庫病院	東名厚木病院	戸塚共立第1病院	戸塚共立第2病院	笛吹中央病院	済衆館病院	総合大雄会病院	大雄会第一病院	名古屋記念病院	大西脳神経外科病院	眞星病院	光生病院	金光病院	小倉記念病院	福西会病院	宗像水光会総合病院	織田病院	井上病院	光晴会病院	大分記念病院	和田病院	いまきいれ総合病院	浦添総合病院
胃潰瘍あるいは十二指腸潰瘍(急性、出血を伴う)に該当する退院症例数(人)	384	2	0	1	2	0	4	26	1	15	1	27	12	4	23	2	0	57	0	9	18	1	1	5	17	-	34	0	4	-	0	20	12	6	0	8	5	1	4	25	37
うち、内視鏡的消化管止血術施行症例数(人)	215	0	0	0	0	0	0	16	1	14	0	17	10	2	10	0	0	35	0	7	13	1	0	1	10	-	10	0	1	-	0	11	11	5	0	3	2	0	1	14	20
出血性胃・十二指腸潰瘍に対する内視鏡的治療(止血術)の施行率(%)	56.0	0.0	N/A	0.0	0.0	N/A	0.0	61.5	100.0	93.3	0.0	63.0	83.3	50.0	43.5	0.0	N/A	61.4	N/A	77.8	72.2	100.0	0.0	20.0	58.8	-	29.4	N/A	25.0	-	N/A	55.0	91.7	83.3	N/A	37.5	40.0	0.0	25.0	56.0	54.1

